

2011 年

9 月 11 日（日曜日） 音楽で心と心をつなぐ - 第 25 回あみの歌謡フェスティバル開催

-

本日、あみの歌謡同好会の皆さんの主催で「第 25 回あみの歌謡フェスティバル」が大勢の会員の皆さん、他市からの友情出演、ゲスト歌手の皆さんなどとても賑やかに盛大に開催されました。林洋子（同好会長）さんはじめ関係者の皆さんに心からお祝いとお慶びを申し上げます。

まず、東日本大震災から今日でちょうど半年が経過をしました。改めて被災された全ての皆さんに心からの哀悼の誠とお見舞いを深く申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。想像を絶する惨禍の中で被災者の皆さんが互いに寄り添い支え合われ暮らしを歩まれておられるお姿に、本当に強い勇気と人と人の絆、地域の絆の大切さ改めて感じます。それとともに、広く全国各地や世界各国の皆さんと被災地の皆さんとの思いやりや支えあいの絆も育まれ、人が人に想いを寄せ、尊く思う心と心の絆の大切さを二重三重に感じます。

その点、音楽も、直接には自分自身が楽しみ、又いろいろな想いを表現するものですが、同時にいうまでもなく、聴く人の心を和ませたり、癒したり、元気づけたり、趣深く感動を与えることができる、また、人の心と心をつないだり、支え合う、深くて大きい力をもつ絆となります。

今日、出演の皆さんには、日頃の練習の成果を思う存分に発揮していただいて、おひとりお一人の様々な想いをのせられ、お伝えになり、そして感動や喜びが絆となって共鳴し会場一杯、会場内外に広がり、音楽の心が躍動して明日のますますの喜び発見・喜びづくりへの貴重な糧となりますよう、そんな大会の実り多い成功を、心から祈念しています。